

たんぽぽ列車 2002年度 5号

☆連絡帳より

前に見つけた卵がオタマジャクシになっていた日。
その後だんご虫とりをしていて…

Y男：「だんご虫も、春を感じているのかなぁ」
(5歳)

☆3月なのに、雪が積もった日。

保育者：「今日は、もう春なのに雪降ったね。」

Y男：「わかった！！ふゆがさいごにおわかれいいにきたんじゃない？」

保育者：「そーやね、そうかもしれんね！」

(5歳)

☆ホールにとんぼがいて、お友達が捕まえると

保育者：「とんぼ、外に逃がしてあげんなんね」

Y子：「そうや、きとお母さんのところに
帰りたいって言っとるよ」

(4歳)

☆おもしろ図鑑に載っていた大根を指差して

S男：「だいこんってふゆのたべものやよ」

保育者：「よく知ってるね」

S男：「おじいちゃんいっとったもん。

おとなのたべものねんよ」

保育者：「え～、みんな食べてるよ」

S男：「だって、だいこんおろしはからいも～ん」

(4歳)

☆食事中。保育者と椅子を並べて、ご飯を食べながら

S子：「せんせいとごはんたべるとおいしいね」

(3歳)

☆プールの所にハチの巣があり、それを見た後、
おやつにとうもろこしが出て、食べ終わった後の芯
を見て

A子：「ハチのすみた～い」

(3歳)

☆花まつりの日、ののさまに甘茶をかけて

R男：「ののさま、きれいになったね～。」

(2歳)

☆太陽が雲に隠れると

保育者：「くらくなったね～」

Y男：「たいようがくもにかくれんぼしてんね～。

かくれんぼせんかったらあかるいげんね～」

(2歳)

☆絵本のリンゴを指差し

R男：「まるまる～」

そして自分の顔を手ではさみ

R男：「まるまる～」

(1歳)

☆保育者が髪を切ったのを見て

M子：「ママにチョッキンしてもらったの？」

(1歳)